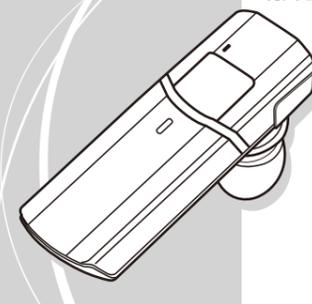
111221

SEIWA®
http://www.seiwa-c.co.jp
S-i-N-C
Style of Interface to the Next Communication

取扱説明書 保証書付き

ご使用前に必ずお読みください

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。
※デザイン及び仕様につきましては改良のため予告なしに変更することがございます。

接続機器名/	BT450
パスキー/	0000（ゼロを4つ）

BT 450
Bluetoothハンズフリー M9UD

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用の前に本書（取扱説明書）及び接続するBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

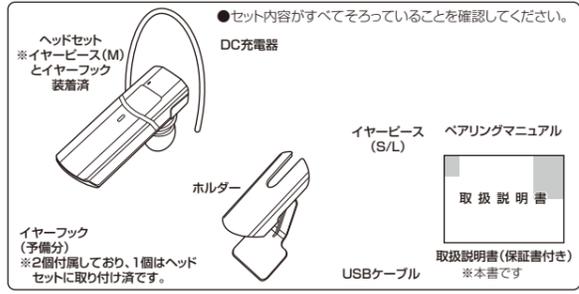
1 はじめに

※本製品はBluetooth対応の携帯電話/スマートフォンなどにお使いいただけますが、本書の中では接続機器を「携帯電話」と記載しております。

●本書ではボタンの押し方を以下のように矢印で示しています。

短く押す	短く連続で押す	長押しする
例）短く1回押す	2 例）連続で2回押す	4秒 例）約4秒間長押しする

セット内容の確認

●セット内容がすべてそろっていることを確認してください。

安全にご使用いただくために

●以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

⚠警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。	指示 強制指示（必ず実行していただくこと）を示します。

⚠警告

［禁止］火の中に投下したり、高温（50℃以上）の環境下に保管、放置しないでください。
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

［禁止］濡らさないでください。
濡れた手でDC充電器やUSBケーブルにさわらないでください。
本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

［禁止］釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。
ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

［禁止］分解、改造、後加工をしないでください。
火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。
また、DC充電器やUSBケーブルを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。

［禁止］走行中の運転者による携帯電話及びDC充電器の操作は絶対にやめてください。
運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。
DC充電器への接続操作などは、お車を安全な場所に駐停車しておこなってください。

［禁止］小さなお子様（乳幼児）やペットなどには絶対に与えないでください。
小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

［指示］付属のDC充電器は、DC12V/24Vのマイナスアース車で使用してください。
指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。
付属のDC充電器は自動車用です。お車のシガーソケット電源以外でのご使用はおやめください。
また、DC充電器をご使用する時には、車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。

［禁止］DC充電器及びUSBケーブルのコードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。
感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

［指示］電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所（病院、交通機関、一部の工事現場など）では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。

［禁止］飛行機に搭乗する際は、搭乗前にヘッドセットの電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。 航空機の運航に影響を及ぼすおそれがあります。

⚠注意

［禁止］お車のエアバッグ拡張範囲に本製品や付属品を放置、保管しないでください。
エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

［禁止］極端な低温（0℃以下）での保管、放置はやめてください。
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

［禁止］DC充電器及びUSBケーブルを屋外（車外）や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

［指示］ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。
メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

［禁止］クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。
本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

［指示］長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。

［禁止］DC充電器及びUSBケーブルを接続した状態で、ヘッドセットを装着しないでください。

［指示］プラグ類を抜く際は、ソケット/端子に対し必ず水平にゆっくり抜いてください。
回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。

［指示］DC充電器のヒューズが破損した時には、お車のヒューズボックスにあるすべてのヒューズに破損がないかを確認してください。
車の機能（ヘッドライト、空冷ファンなど）に支障がないことを確認してください。

［指示］DC充電器の接続は確実におこなってください。
使用される前に、DC充電器がお車のシガーソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中にも振動によりDC充電器が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、DC充電器やお車のヒューズ、シガーソケット破損の原因になります。（一部の車種では、シガーソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。）また、走行中の振動により電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。

［禁止］付属しているDC充電器及びUSBケーブル以外で、ヘッドセットを充電しないでください。
製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

［禁止］DC充電器及びヘッドセットのLED光源を直視しないでください。
目の健康をそこねるおそれがあります。

取扱い上のお願い

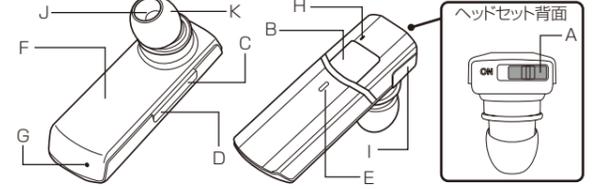
●**ご使用にあたっては各都道府県や各地域の条例に従ってください。**
●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。
●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をすると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
●本製品は充電中の待ち受けが可能となっておりますが、内蔵充電池の寿命を早めるおそれがありますので、必要時以外は電源をオフにして充電されることを推奨いたします。また、充電中はヘッドセットを耳に装着しないでください。

Bluetoothについて

●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとりすることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内（本製品と同じ Class2 機器の場合）であれば障害物があっても利用することができます。（状況により通信感度は異なります）

本製品について

●本製品のヘッドセットはBluetooth Version 2.1+EDR Class2 に準拠、適合しておりますが、適合機種以外のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。
●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。
●本製品はツインマイクによるノイズキャンセリング機能が搭載されております。2つのマイクのうちどちらかのマイクを指などで塞ぐと、ノイズキャンセリング機能が正常にはたらかず、通話に支障をきたす場合があります。
●本製品のノイズキャンセリング機能は、すべての環境騒音を軽減できるわけではありません。またノイズキャンセリング効果の感じ方には個人差があります。
●付属のイヤーフック、イヤーピースは使用状況によって寿命が著しく異なります。ご使用前の不良や不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。
●内蔵充電池は消耗品ですので、充電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電池の交換はできません。
●仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

J K H B F C A ヘッドセット背面 ON G D I E

名称	機能・説明	備考
A. 電源スイッチ	電源のオン/オフ に使用します。	
B. メインスイッチ	主に 通話操作、ペアリング などに使用します。	
C. ボリュームアップキー	主に 音量アップ などに使用します。	
D. ボリュームダウンキー	主に 音量ダウン などに使用します。	
E. LEDインジケーター	ヘッドセットの状態を表示します。	※1
F. 充電池（内蔵）	リチウムポリマー電池。充電池の交換はできません。	
G. マイク1	ツインマイクによる音声解析で、環境音を除去して相手に伝えます。マイク1が音声専用マイクというわけではありません。	
H. マイク2		
I. 充電ソケット	DC充電器（またはUSBケーブル）の充電プラグを接続します。充電ソケットキャップ付きです。	
J. スピーカー	通話用スピーカーです。操作確認のメロディやビープ音も発します。	
K. イヤーピース	交換可能です。	※2

※1　ヘッドセットのLEDインジケーターは青色と赤色LEDを内蔵しています。
※2　出荷時にはMサイズ（約φ12mm）が取り付け済みです。耳に合わない場合は、付属しているSサイズ（約φ11mm）またはLサイズ（約φ13mm）に取り替えてご使用ください（→「6.イヤーピース」を参照）。

対応プロファイル

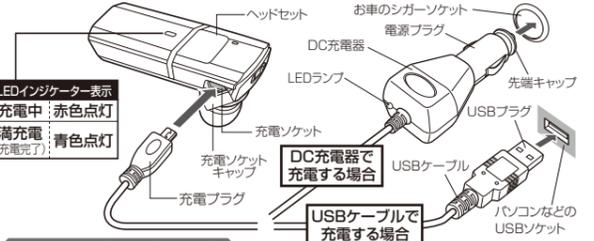
●HFP（Hands-Free Profile）/ハンズフリープロファイル
●HSP（Headset Profile）/ヘッドセットプロファイル
●A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）/高度オーディオ配信プロファイル
●AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）/AV機器リモートコントロールプロファイル
※本製品はステレオ出力に対応しておりません。音楽再生、ワンセグ音声出力はモノラル出力になります。

商標について

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。
●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

2 充電する

充電をはじめる前に必ずお読みください

●**充電には、必ず付属品（USBケーブル、DC充電器）を使用してください。**
●ヘッドセットには充電池が内蔵されています。使用前に充分に充電してください。
●はじめてご使用になるときは、満充電になるまで0～最大2時間充電する必要があります（本体の充電池残量によってはじめの充電時間は異なります）。
●充電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。
●充電中に待ち受けをする場合は、充電開始後にヘッドセットの電源をオンにして携帯電話と再接続してください。電源オンのスタンバイモード（自動接続完了）であっても充電開始時に携帯電話との接続が一旦切られます。また、充電中の待ち受けでは、LEDインジケーターの表示が一部異なります（充電中は赤点灯中に青点滅するなど）。
●充電プラグ、USBプラグには差し込み方向があります。プラグ形状とソケット/端子形状をよく確認してから接続してください。無理に差し込むと破損するおそれがあります。
●ヘッドセットを長期間使用していなかったり、充電池が完全放電した状態では、LEDインジケーターが点灯するまで時間がかかる場合があります。（数分かかる場合もあります）
●充電が完了しましたら、充電プラグをヘッドセットの充電ソケットから抜いて、充電ソケットキャップをはめてください（充電中以外は必ず充電ソケットキャップをはめてください）。プラグ類を外す際には、必ずプラグの根元をしっかり持って、水平にゆっくり抜いてください。

USBケーブルで充電する場合

●USBケーブルのUSBプラグをパソコンなどのUSBソケットへ接続してください。
●USBケーブルの充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。
●ヘッドセットは約2時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが青色点灯します。
※充電に使用するUSBソケットの電流値によっては、充電時間が長くなる場合があります。

DC充電器で充電する場合（車で充電）

●DC充電器はDC12V/24V対応（マイナスアース車専用）です。
●お車のシガーソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままDC充電器を差し込むと接触不良の原因になります。
●必ず、あらかじめお車のエンジンをかけておいてください。
●エンジン始動後、DC充電器をお車のシガーソケットに差し込んでください。振動等で抜け落ちることの無いよう奥までしっかり差し込んでください。通電するとLEDランプが点灯します。
●DC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
●ヘッドセットのLEDインジケーターが赤点灯し、充電が開始されます。
※ヘッドセットが充電されない（ヘッドセットのLEDインジケーターが点灯しない）場合は、DC充電器の電源プラグ部に内蔵されているヒューズが切れている場合がございます。ヒューズを確認し、切れている場合は同じものと交換してください（電源プラグの先端キャップをまわして取り外すと、中にヒューズが入っています）。
●ヘッドセットは約2時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが青色点灯します。
※DC充電器のLEDランプは通電確認用です。充電が完了しても通電中は常に点灯しています。
※走行中にDC充電器の電源プラグ先端キャップがゆるむことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。

3 ペアリング

ペアリングについて

ヘッドセットをはじめてご使用になる場合、接続する携帯電話とペアリングしてください。

●**ペアリングは接続する機種ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書（Bluetoothの項目など）を参照してください。**
●同梱の「ペアリングマニュアル」に一部の携帯電話機種の機種別設定方法を記載しておりますので参照してください。また、接続する携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目も必ずお読みください。また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページをご確認ください。（本紙右上参照）
●右記が概略的なペアリング手順となります。
●携帯電話の機種によっては右記のペアリング手順やパスキーの入力が一部省略される場合があります。

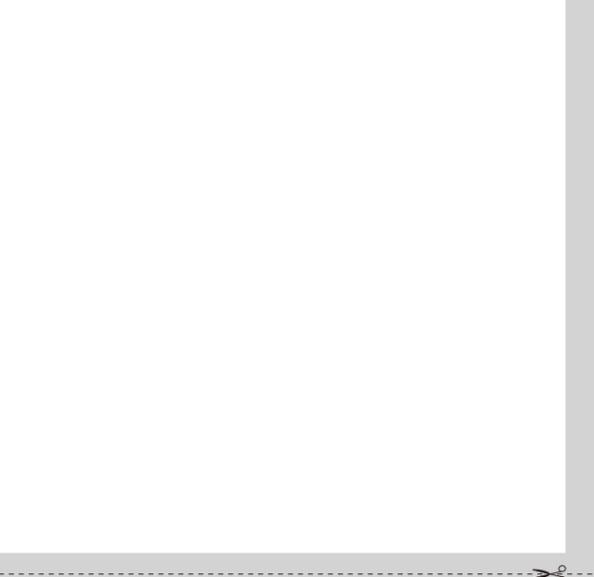
携帯電話とペアリングする手順は右記を参考にしてください。 →

ペアリングモード

●**ヘッドセットをペアリングモードにする**
購入直後や、リセット後など、どのBluetooth機器ともペアリングされていない状態では、ヘッドセットの電源スイッチをオン側へスライドさせるだけでペアリングモードになります。
ヘッドセットにペアリング履歴がある場合は、電源スイッチをオンにした状態（スタンバイモード中）でメインスイッチを約4秒間長押ししてください。
LEDインジケーターが青と赤の速い交互点滅（約3分間継続）になります。

ペアリングモードにする
電源オフ状態から電源スイッチをON側へスライド
または
4秒 **メインスイッチ**

●**ペアリングが成功した場合**
LEDインジケーターが3回早い青点滅し、その後スタンバイモード（自動接続完了…約5秒間隔の青2回点滅）になります。（→「4.基本操作」参照）

●**ペアリングが失敗した場合**
ペアリングモード約3分間の間にペアリングが成功しない場合や、認証に失敗した場合などは、スタンバイモード（未接続…約5秒間隔の青1回点滅）になります。（→「4.基本操作」参照）

発売元
株式会社セイワ　〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内（右のQRコードでもOK）
適合情報、ペアリング手順、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
http://www.seiwa-c.co.jp

お客様相談センター（裏面記載のトラブルシューティングで解決できないとき）
本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日（祝日休業）
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

ペアリングの手順

① ヘッドセット（電源オフ状態）と携帯電話（Bluetooth対応機種/電源オン状態）を手元に準備します。

② 携帯電話のメニューからBluetoothを選択します。
ヘッドセットの電源スイッチをON側へスライドします（購入直後や、リセット後など、どのBluetooth機器ともペアリングされていない状態では、ヘッドセットの電源スイッチをオン側へスライドさせるだけでペアリング待機モードになります）。LEDインジケーターが青と赤の速い交互点滅（約3分間継続）になります。

ペアリング履歴が残った状態でペアリング待機モードにするためには、どのBluetooth機器とも接続していない状態のスタンバイモード（5秒間隔での青1回点滅）中にメインスイッチを約4秒間長押ししてください。

③ ヘッドセットのペアリングモード（LEDインジケーターが青と赤の交互点滅）は約3分間継続します。（以下手順⑥までをペアリングモード中に完了してください。）
携帯電話で周辺機器の検索（サーチ）をします。
例：「Bluetooth」→「ON/OFF設定」→「周辺デバイス検索」

④ 携帯電話の画面に表示された検索リストの中から、ご使用になっている「BT450」を選択します。

⑤ 携帯電話でパスキー「0000（ゼロを4つ）」を入力します。（登録は「ハンズフリー」で行ってください。）
パスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力する機種があります。端末の暗証番号とパスキーは異なりますのでご注意ください。端末の暗証番号は、あらかじめ決められた番号もしくはお客様が設定した番号です。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
※携帯電話の機種によってはパスキーの入力が必要ない場合もあります。

⑥ ヘッドセットのLEDインジケーターが3回青点滅して、ペアリングが完了します。
携帯電話の画面には「登録完了」などの表示が出て、Bluetoothアイコンなどが接続中の表示に変わります。
ヘッドセットはその後スタンバイモード（自動接続完了…約5秒間隔の青2回点滅）になります。

◆付近に同じ製品が複数ある状況下ですと、「BT450」が複数表示されることがあります。また、周辺に他のBluetooth機器やワイヤレス接続のPCなどが多い環境では、検索されにくい場合があります。その場合は何回か繰り返しお試しください。ペアリングが成功しなかった場合は、再度ペアリングを試みると成功する場合があります。
◆接続する携帯電話の機種によっては、はじめにBluetooth設定を「オン」に設定する必要があります。
◆一度ペアリングを完了すれば、基本的にヘッドセットの電源をオフにしてもペアリングの履歴が残ります。電源をオフにした後、再度電源をオンにすると自動的に接続を行います。（機種によっては、ペアリング済みの機器を「Bluetooth接続待ち」などの状態にしたり、接続時に操作が必要な場合があります。）

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常なる使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
   ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
   ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
   ③不当な修理または改造による故障・損傷
   ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
   ⑤保証書のご提示がない場合(レシート添付の場合は除く)、あるいは字句を書き換えられた場合
   ⑥『日本国内にて販売されている、日本国内の携帯電話事業社用携帯電話』以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
   ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷
3. 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。
4. 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
6. 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※この裏面に保証書が印刷されています。

4 基本操作

●以下は主な操作方法の一覧です。詳細は後述の各項目をご確認ください。

機能	操作方法/説明
通話に関して	
電源オン	(電源オフ状態から) 電源スイッチをON側にスライド
電源オフ	(電源オン状態から) 電源スイッチをOFF側にスライド
ペアリングモードにする	
ヘッドセットにペアリング履歴なし	(電源オフ状態から) 電源スイッチをON側にスライド
ヘッドセットにペアリング履歴あり	(電源オン状態から) メインスイッチを約4秒間長押し
着信応答	(着信中に)メインスイッチを短く1回押し
終話	(通話中に)メインスイッチを短く1回押し
ラストナンバーリダイヤル	(スタンバイモード【自動接続完了】中に)メインスイッチを短く2回押し
着信拒否	(着信中に)メインスイッチを約2秒間長押し
マイクミュート	(通話中に)ボリュームダウンボタンを約2秒間長押し
マイクミュート解除	(ミュート中に)ボリュームダウンボタンを約2秒間長押し
通話切り替え(ヘッドセット→ 携帯電話)	(ヘッドセットで通話中に)メインスイッチを約2秒間長押し
通話切り替え(携帯電話→ ヘッドセット)	(携帯電話で通話中に)メインスイッチを約2秒間長押し
ボリューム(音量)を上げる	(通話中/再生中など)ボリュームアップボタンを短く1回押し
ボリューム(音量)を下げる	(通話中/再生中など)ボリュームダウンボタンを短く1回押し
音楽再生・ワンセグ音声出力に関して	
再生	(音楽/ワンセグを起動した状態で)ボリュームアップボタンを約4秒間長押し
一時停止	(音楽再生中に)ボリュームアップボタンを約4秒間長押し
停止	(再生中に)ボリュームダウンボタンを約4秒間長押し
曲送り(チャンネル送り)	(再生中に)ボリュームアップボタンを約2秒間長押し
曲戻し・曲の頭出し(チャンネル戻し)	(再生中に)ボリュームダウンボタンを約2秒間長押し

・・・ 電源のオン/オフ

●電源オン(電源を入れる)
電源スイッチをオフ側からオン側へスライドさせると、LEDインジケーターが3回青点滅して、電源がオンになります。
(タイミングによっては電源オン後のスタンバイモード時の点滅とつながって4回以上点滅したように見える場合があります。)
その後スタンバイモードになり、ペアリング済みの携帯電話と自動的に接続を試行します。

> 電源オン
> **電源オフ状態から電源スイッチをON側へスライド**

●スタンバイモード(自動接続完了)
電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。
未接続の状態から自動接続が完了するとLEDインジケーターが約5秒間隔で青2回点滅します。
この状態で通話などの操作が可能になります。

●スタンバイモード(未接続)
電源オンの状態で、携帯電話との接続がされていない状態です。
LEDインジケーターが約5秒間隔で青1回点滅します。

●電源オフ(電源を切る)
電源オンの状態(スタンバイモード)から、電源スイッチをオフ側へスライドさせると、LEDインジケーターが約1秒間赤点灯した後消灯して電源がオフになります。

> 電源オフ
> **電源オン状態から電源スイッチをOFF側(ONと反対側)へスライド**

メモ
◆一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識/接続してスタンバイモード(自動接続完了)になります。(自動認識/接続しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。)
◆携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
◆本製品をペアリング後、長期間使用していない場合はご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を接続しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT450」を削除し、ヘッドセットをリセット後、再度ペアリングしてください。(→「9.リセット」参照)

・・・ 通話に関する操作

●着信応答(電話を受ける)/通話
着信中はスピーカーから着信音が聞こえます。
メインスイッチを短く1回押すと電話を受けることができます。
ヘッドセットのスピーカーからはビープ音が聞こえます。

メモ
◆ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます(携帯電話本体での通話となりますので、その後通話をヘッドセットに切り替えてください)。

●終話(電話を切る)
通話中にメインスイッチを短く1回押すと電話が切れます。
その後、スタンバイモード(自動接続完了)になります。

メモ
◆ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。

●ラストナンバーリダイヤルする
スタンバイモード(自動接続完了)中にメインスイッチを短く2回押してください。
携帯電話から最後に発信した番号にダイヤルします。

> ラストナンバーリダイヤル
> 2 メインスイッチ

メモ
◆HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルし、その後ヘッドセットに通話を切り替えてください。

●着信拒否
着信中にメインスイッチを約2秒間長押ししてください。
ビープ音が聞こえて着信拒否することができます。

●ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え
通話中にメインスイッチを約2秒間長押しして、ビープ音が2回聞こえたらメインスイッチから指を離してください。再度ビープ音が2回聞こえて通話が携帯電話へ切り替わります。その後の通話及び操作(終話など)は携帯電話にて行ってください。

●携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え
携帯電話で通話中にメインスイッチを約2秒間長押しして、ビープ音が2回聞こえたらメインスイッチから指を離してください。再度ビープ音が2回聞こえて通話がヘッドセットへ切り替わります。

携帯電話を操作してダイヤル発信した場合

メモ
最新発信番号(ラストナンバーリダイヤル)以外にダイヤル発信したい(電話をかけたい)場合など、携帯電話を通常操作してダイヤル発信した場合は、相手が電話に出てから(通話開始後)メインスイッチを約2秒間長押ししてヘッドセットに通話を切り替えるとヘッドセットで通話ができます(一部機種では自動的にヘッドセットに通話が切り替えられる場合もあります)。

・・・ ボリューム(音量)の調節

●通話中または音楽再生/ワンセグ音声出力中にボリューム(音量)調節できます。
●ボリュームアップキーを短く1回押すと、ボリューム(音量)が1レベル上がります。
●ボリュームダウンキーを短く1回押すと、ボリューム(音量)が1レベル下がります。

> ボリューム(音量)を上げる
> ボリュームアップキー

> ボリューム(音量)を下げる
> ボリュームダウンキー

メモ
◆ボリュームが最大レベルの状態からボリュームアップキーを押したり、最小レベルの状態からボリュームダウンキーを押すとビープ音が聞こえます。
◆耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

・・・ マイクミュート

●通話中にボリュームダウンキーを約2秒間長押しして、ビープ音が1回聞こえたらボリュームダウンキーから指を離してください。再度ビープ音が2回聞こえてヘッドセットのマイクがミュートになり、こちらの音声が相手に聞こえなくなります。
●マイクミュート中は約5秒間隔でビープ音が聞こえます。
●マイクミュート中に再びボリュームダウンキーを約2秒間長押しして、ビープ音が1回聞こえたらボリュームダウンキーから指を離してください。再度ビープ音が2回聞こえてマイクミュートが解除されます。

・・・ 音楽再生時及びワンセグ音声出力時の操作

メモ
◆音楽再生/ワンセグ音声出力に使用する場合は、あらかじめ携帯電話のBluetooth設定で本製品をオーディオ(A2DP)プロファイルも接続してください。

●音楽再生中の着信応答 ・・・・ ・・ ・・・ 着信中にメインスイッチを短く1回押す
●電話を切る(終話) ・・・・・・・・・・・・・・・ 通話中にメインスイッチを短く1回押す
(音楽再生またはワンセグ視聴に戻ります。)

音楽再生時の操作方法

●音楽再生/一時停止 ・・・・・ ボリュームアップキーを約4秒間長押しする※
●音楽停止 ・・・・・・・・・・・・・ ボリュームダウンキーを約4秒間長押しする※
●曲送り(次の曲を再生) ・・・ ボリュームアップキーを約2秒間長押しする
●曲戻し(前の曲を再生) ・・・ ボリュームダウンキーを約2秒間長押しする
(機種によっては「今の曲の頭出し」になる場合があります。)
※約4秒長押し操作は、長押しして約2秒で「ピッ」という音がしますが押し続けてください。約4秒で再び「ピッ」という音が聞こえます。

ワンセグ音声出力時の操作方法

●ワンセグ停止(終了) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ボリュームダウンキーを約4秒間長押しする※
●チャンネル送り(次のチャンネルを表示) ・・・・・ ボリュームアップキーを約2秒間長押しする※
●チャンネル戻し(前のチャンネルを表示) ・・・・・ ボリュームダウンキーを約2秒間長押しする※
※約4秒長押し操作は、長押しして約2秒で「ピッ」という音がしますが押し続けてください。約4秒で再び「ピッ」という音が聞こえます。

メモ
◆音楽再生/ワンセグ音声出力に使用する場合は、あらかじめ携帯電話のBluetooth設定で本製品をオーディオ(A2DP)プロファイルも接続してください。
◆携帯電話の機種によっては、音楽再生時及びワンセグ音声出力時のボタン操作ができない場合があります。
◆携帯電話の機種によっては、音楽再生時及びワンセグ音声出力時の着信応答操作などができない場合があります。

5 便利なお知らせ機能

・・・ リンク切断お知らせ機能

●ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲(約10m)から離れた場合や、携帯電話の電源が切られた場合など、接続(リンク)が切断したときは、ヘッドセットのスピーカーからビープ音(8回)が聞こえます。その後約3分間ヘッドセットは自動的に再接続を試みます。

・・・ 接続(リンク復帰)お知らせ機能

●ペアリングされた携帯電話がヘッドセットの通信範囲(約10m)に約3分以内に戻った場合や、ペアリングされた携帯電話の電源が入れられて自動的に認識/接続がされた場合など、接続(リンク)が復帰したときは、ヘッドセットのスピーカーからビープ音(3回)が聞こえます。

・・・ 充電池残量警告機能

●ヘッドセットの充電池残量が少なくなった場合に、ビープ音でお知らせします。
●充電池残量が一定のレベルより少なくなった場合に、約30秒ごとにビープ音(2回)が聞こえます。また、LEDインジケーターの点滅が赤色LEDに変わります。

6 イヤーピース

●本製品は出荷時にMサイズのイヤーピースが取り付けられていますが、付属のS/Lサイズに交換することができます。耳に合わせて装着感の良いイヤーピースをご使用ください。
●イヤーピースは中の軸ごと指でつまんで、ねじりながら取り外して交換してください。
※無理に剥がすと、破れ、切れなど破損の原因になります。紛失、破損した場合でイヤーピースだけをお買い求めいただきたい場合は、商品をお買い求めの販売店にお問い合わせください。
※イヤーピース単体でお買い求めいただく場合、「Sサイズ2個入り」、「Mサイズ2個入り」、「Lサイズ2個入り」それぞれサイズ別でのご用意となります。お好みのサイズを指定してお買い求めください。

7 イヤーフック

●本製品には樹脂製のイヤーフックを取り付けて使用することができます。
●イヤーフックはヘッドセットのスピーカー根元部分に取り付けてください。
●イヤーフックの取り付け方向を変えることで、左右の耳どちらでも装着することができます。
※本製品はイヤーフックのみでの装着はできません。必ずスピーカー部を耳穴に装着し、イヤーフックは補助用として使用してください。
※イヤーフックを紛失、破損した場合でイヤーフックだけをお買い求めいただきたい場合は、商品をお買い求めの販売店にお問い合わせください。

8 ホルダーの使い方

●お車の樹脂部分に貼って、ヘッドセットを使用しないときの置き場として使用してください。ホルダーに収納したままヘッドセットの充電も可能です。
※粘着力を得るため、ホルダー貼り付け後24時間はヘッドセットを収納したり負荷をかけないでください。

9 リセット(ヘッドセット初期化)

・・・ リセットの手順

●ヘッドセットをリセットして、出荷時の状態に戻す方法です。リセットするとすべてのペアリングが解除され、ペアリング履歴も消えます。機種変更した場合など、ヘッドセットに接続する携帯電話を変更したい場合は、ヘッドセットを一度リセットしてから使用してください。
●適合が確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングすることで改善する場合があります。

1. **ヘッドセットの電源がオンの状態で、携帯電話との接続を切ってください。**(携帯電話を操作して接続を切るか、携帯電話の電源をオフにすると接続が切れます。)
2. ヘッドセットがスタンバイモード(未接続)の状態(約5秒間隔での青1回点滅)で、**ボリュームダウンキーとメインスイッチを同時に約4秒間長押ししてください。**
3. **LEDインジケーターが4回青点滅したのを確認して、指を離してください。**
   ヘッドセットはスタンバイモードになり、リセットが完了です。
4. **ペアリングする場合は電源を一度オフにして、再度電源をオンにしてください。**

メモ
◆携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
◆リセット後、はじめてヘッドセットの電源をオンにすると、自動的にペアリング待機モードに入ります。
◆マルチポイント接続していた場合でも、すべてのペアリングが解除されます。

10 製品仕様

項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 2.1+EDR Class2	
Bluetooth対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP	
周波数	2.4 GHz スペクトラム	
使用可能距離	見通し 10 m	
電池形式・容量	リチウムポリマー電池	
充電時間	約 2 時間	
通話時間	最大約 4 時間	※1
スタンバイ時間	最大約 170時間	※1
製品寸法	H 51 × W 18.5 × D 28(10) mm	※2
製品重量	約 10 g	※3
アラーム音	あり	
充電ポート	あり	
接続機器表示名	BT450	※4
パスキーコード	0000 (ゼロを4つ)	※5

※1 使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
※2 イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。()内はイヤホン突起部を含まないヘッドセット本体の厚みです。
※3 イヤーフック及びイヤーピースを装着していない状態の数値です。
※4 接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ(検索)された際に表示される名称です。
※5 パスキーコードは工場設定のコードです。携帯電話とペアリングする際に必要となります。

11 トラブルシューティング

●故障かな?と思ったときは、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

以下のような症状で使用できない場合の対処法
■携帯電話で検索(サーチ)しても「BT450」が表示されない
■ペアリングは完了したが接続できていない
■ペアリング済みの携帯電話が再接続(自動再接続)できない
■ペアリング済み、接続済みの携帯電話で通話できない
このような症状が続く場合は、電波障害や一時的なフリーズが原因だと考えられます。対処方法として下記の操作をお試しください。
①携帯電話の電源をオフにして、再度電源をオンにする。
②ヘッドセットの電源をオフにして、再度電源をオンにする。
上記の方法でほとんどの症状が解消されますが、それでもつながらない場合は、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT450」を削除し、一度ヘッドセットをリセット後(→「9.リセット」参照)、再度ペアリングしてください。

症状や疑問点	確認していただくこと
電源がオンにならない	ヘッドセットの充電池が充分に充電されていない可能性があります。充分に充電してから、再度試してください。
	電源スイッチを確実にON側へスライドさせてください。
電源をオンにすると青と赤の交互点滅になる	ヘッドセットがどの携帯電話ともペアリングされていない状態(お買い求め直後や、リセット直後の状態)では、電源をオンにすると、自動的にペアリング待機モードになります。
電源がオフにならない	電源スイッチを確実にオフ側へスライドさせてください。
メインスイッチ長押しでペアリングモードにならない	電源スイッチがオフになっているか、メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。電源をオンにしてから、約4秒間メインスイッチを押しっぱなしにしてください。
ペアリングができない	ヘッドセットのペアリングモード(青と赤の交互点滅 : 約3分間継続)が終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。
	ヘッドセットの充電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。充分に充電してから、再度試してください。
	周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度試してください。
	携帯電話が不適合であったりペアリング手順が間違っている可能性があります。適合表とペアリング手順をもう一度ご確認いただき、可能であれば他の携帯電話(適合機種)で一度ペアリングをおためしください。
パスキーがわからない	本製品のパスキーは「0000 (ゼロを4つ)」です。
通話、受信ができない	ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。
	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。
	携帯電話とペアリング及び接続が出来ていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。
	着信中にメインスイッチを約2秒間長押ししてしまうと、着信拒否になってしまいます。通話を受けるには短く1回押してすぐに離してください。
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声が聞こえやすい機種があります。(パナソニック製の一部機種など)
	本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また、携帯電話の電波が混線しやすい環境下や、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。
	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。
	携帯電話をズボンの後ろポケットやバッグ類に収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。
音が聞こえない 着信音が聞こえない	ヘッドセットが耳にしっかり装着されていない可能性があります。耳に確実に装着してください。
	ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。
	携帯電話とペアリング及び接続ができていない可能性があります。ペアリング及び接続が正常に行われているか、確認してください。
	音量が小さくなっている可能性があります。音量を調節してください。
	携帯電話を操作して発信ダイヤルをすると、携帯電話での通話となります。ヘッドセットで通話をする場合は、メインスイッチを約2秒間長押ししてヘッドセットに通話を切り替えてください。
	通話中にメインスイッチを長押しすると、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから音声が聞こえなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。
	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。
ヘッドセットから発信ダイヤルできない	ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤル(一番最後に発信した番号へのリダイヤル)のみとなります。指定の番号にダイヤルしたい場合は、携帯電話を操作して発信ダイヤルし、その後、ヘッドセットに通話を切り替えてください。
ヘッドセットからリダイヤルできない	HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。
	HSP(ヘッドセットプロファイル)で接続している可能性があります。
使用中に電源が切れる	充分に充電した状態で頻繁に切れるようであれば、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「BT450」を削除し、再度ペアリングしてください。
ペアリング成功後に電源を再投入すると自動接続されない 携帯電話との接続(リンク)切断後、通信範囲内に戻っても自動接続されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
	本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください(※ペアリングではありません)。
	メインスイッチを短く1回押すと、自動接続を再試行して接続できる場合があります。
ワンセグの音声や音楽が聞こえない	音楽/音声の出力先がヘッドセットに設定されていない可能性があります。携帯電話の取扱説明書をご確認いただき、音楽/音声の出力先をヘッドセット(イヤホン)に変更してください。
	ハンズフリーの他に、A2DPもしくはオーディオでの接続がされているかご確認ください。詳しい接続方法は携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
カーナビと接続したい	本製品はカーナビにはご使用できません。
パソコンと接続したい	パソコン側のBluetooth機器が、接続をする各種Bluetoothプロファイルに対応していれば接続が可能ですが、相互接続はその互換性によることから保証しておりません。また、パソコンとの接続に関するサポートは一切行っておりません。
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	内蔵充電池は消耗品です。長期間の使用(充電と放電の繰り返し)により、通話時間/スタンバイ時間は少しずつ短くなります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。
イヤーフック・イヤーピースが破損または紛失した	本製品に付属のイヤーフックとイヤーピースは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。
USBケーブルやDC充電器が破損・紛失した	保証期間内の製品的な不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。
ヘッドセットがDC充電器で充電できない	DC充電器がお車のシガーソケットに確実に差し込まれているか確認してください。
	お車のエンジンがかかっている(またはACC)か確認してください。
	DC充電器内のヒューズが切れている可能性があります。先端キャップを回して取り外し、ヒューズが切れていれば同じ容量の新しいヒューズと交換してください。
マルチポイント接続ができない	本製品はマルチポイント接続非対応です。2台の携帯電話を同時に接続はできません。

※接続する携帯電話の取扱説明書も必ずご確認ください。

BT420, BT450, BT510 Bluetooth搭載携帯電話ペアリング方法（ペアリングマニュアル）

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。
※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。
※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります（携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど）。
※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。（携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。）

※「BT○○○」には商品の品番（数字）が表示されます。
※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。
※下記及び裏面に記載のない機種につきましては、弊社ホームページにてご確認ください。

2011.12.　おもて面

SEIWAホームページ（http://www.seiwa-c.co.jp） ➡ 製品適合表

※右のQRコードを携帯電話で読み込むと、適合情報のページにアクセスできます。スマートフォンなどをご利用で、QRコードからページにアクセスできない場合は上記のアドレスを直接入力してアクセスしてください。
※Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の登録商標です。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

BT510

BT450

BT420

事業者	docomo / FOMA			
メーカー	シャープ			
機種名	SH-02D★ / 01D★ / 13C★ / 12C★ / 03C★	SH-10C / 06C / 01C / 07B	SH-05C	SH-10B LYNX ★
手順1	(メニューボタン/アプリケーションアイコンを押す)	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メインメニュー選択
2	[設定]または[本体設定]を選択	[便利ツール]を選択	[本体設定]をタップ	[設定]を選択
3	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	リストをスクロールして[外部接続]をタップ	[通信]を選択
4	[Bluetooth]を選択してONにする	[新規登録登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択してONにする
5	[Bluetooth設定]を選択	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規機器登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択
6	([Bluetooth詳細設定]を選択して[常にハンズフリー	【本体をペアリングモードにする】	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[新規デバイス登録]を選択
7	通話]ONを確認して[Bluetooth設定]に戻る)	[BT○○○]表示	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】
8	【本体をペアリングモードにする】	[BT○○○]を選択	サーチリストが表示される	[BT○○○]表示
9	[新規デバイス登録(検索)]または[デバイスのスキャン]を選択	Bluetoothパスキーを入力してください	[BT○○○]表示	[BT○○○]を選択
10	[BT○○○]表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]を選択	"認証処理中 パスキー入力"と表示
11	[BT○○○]を選択	"機種登録完了しました"と表示	Bluetoothパスキーを入力してください	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
12	(パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力)	クリア(CLR)を押してBluetoothリストに戻る	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す
13	[OK]キーを押す	[機器リスト・接続・切断]を選択	"Bluetooth認証中"と表示	"ハンズフリー機器に接続しました"と表示
14	"ハンズフリー機器に接続しました"と表示	[BT○○○]を選択	"機種登録しました"と表示	
15	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	(ハンズフリーにチェックされていることを確認)	通常接続機器に設定しますか?	
16	ません。再度選択して接続させてください。	[十字キーの真中(接続)]を押す	"はい"を選択	
17	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が	BT○○○にBluetooth接続しました		
18	完了されておらず、ご使用になれません。			
19	再度選択して接続させてください。			
20				

事業者	docomo / FOMA	docomo / FOMA		docomo / FOMA
メーカー	シャープ / 富士通	パナソニック		ソニーエリクソン
機種名	SH-03D / F-02D（※他の富士通製の機種は2段目にあります。）	P-05C / 03C / 06B	P-04B / 02B / 01B / 09A / 08A / 07A	P-01D★ / 07C★　富士通 F-05D★ F-03D★ F-12C★ / Xperia PLAY(SO-01D)★ Xperia ray(SO-03C)★ Xperia acro(SO-02C)★ Xperia arc(SO-01C)★ Xperia(SO-01B)★
手順1	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	
2	[便利ツール]を選択	[便利ツール]を選択	[LifeKit]を選択	
3	[Bluetooth]を選択してONにする	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	
4	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	[新規機器登録]を選択	
5	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	【本体をペアリングモードにする】	ホーム画面→[メニューキー(MENU)]を押す
6	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】	"機器探索中" "機器名称取得中"と表示	[設定]を選択
7	[OK]キーを押す	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示	ワイヤレス設定(無線とワイヤレス設定
8	[登録機器リスト]が表示される	[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択	または 無線とネットワーク)を選択
9	[BT○○○]表示	未登録機器です。登録しますか?と表示	未登録機器です。登録しますか?と表示	(BluetoothがONになっていることを確認)
10	[BT○○○]を選択	[YES]を選択	[YES]を選択	Bluetooth設定を選択
11	"BT○○○を認証しますか?"と表示	Bluetoothパスキーを入力してくださいと表示	Bluetoothパスキー(パスコード)を入力してください	デバイスのスキャン(端末のスキャン)を選択
12	[はい]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	【本体をペアリングモードにする】
13	"BT○○○を機器登録しました"と表示	[確定]を選択	[確定]を選択	"スキャン中"の表示
14	再度リストの[BT○○○]を選択	BT○○○ 機器登録完了しましたと表示	"BT○○○ 機器登録完了しました"と表示	[BT○○○]表示
15	[接続]をプッシュ	[ハンズフリー]を選択	[ハンズフリー]を選択	[BT○○○]をタップまたは長押し
16	"BT○○○にBluetooth接続しました"と表示	"BT○○○と接続しました"と表示	BT○○○と接続中と表示	([ペアに設定して接続]を選択)
17	※携帯電話によっては、パスキーの選択を求め			(パスキーの入力が必要な場合あり)
18	られる場合があります。その場合は「0000」			パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
19	(ゼロを4つ)と入力してください。			リストのBT○○○上に[音声接続]または
20				[携帯電話の音声に接続]と表示

※F-02Dは右上(1段目)を参照。
※F-05D/03D/02D/12Cは右上(1段目)パナソニックの項目を参照。

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA	docomo / FOMA
メーカー	富士通		NEC	NEC / LG
機種名	F-10C / 09C / 07C / 03C / 02C / 01C F-07B / 06B / 04B / 03B / 01B	F-05B★	N-05C / 03C / 02C / 08B / 07B / 04B N-02B / 01B / 09A / 08A / 07A / 06A	N-06C★ N-04C★ / L-01D★ / L-04C★ L-07C★
手順1		スタート(Windowsマーク)を押す		
2	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	ホーム画面表示から
3	[便利ツール]または[LifeKit]を選択	[設定]を押す	[LifeKit]または[便利ツール]を選択	メニューキーを押す
4	([WiFi/Bluetooth]を選択)	[Bluetooth設定]を押す	([NEXT]を押してページを切り替える)	[設定]または[本体設定]を選択
5	[Bluetooth]を選択	[新しいデバイスの追加]をタップ	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択
6	[新規登録登録]を選択	画面右下の[追加]を選択	[新規機器登録]を選択	※Bluetooth機能がONになっていることを確認してください
7	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	【本体をペアリングモードにする】	登録する機器を登録待機状態にしてくださいと表示	[Bluetooth設定]を選択
8	【本体をペアリングモードにする】	Bluetoothデバイスを検索していますと表示	【本体をペアリングモードにする】	[デバイススキャン(Bluetooth機器をスキャン)]を選択
9	[BT○○○]が表示	[BT○○○]が表示	[OK]キーを押す	("…登録する機器が登録待機状態か、ご確認ください"と表示)
10	[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択	[BT○○○]が表示	【本体をペアリングモードにする】
11	パスキー/パスコードを入力してください	画面右下の[次へ]をタップ	[BT○○○]を選択	[OK]を押す
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスコードの入力欄が表示される	未登録機器です。登録しますか?→OK	リストに[BT○○○]が表示される
13	"機種登録完了しました"などと表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	Bluetoothパスキーは?と表示	[BT○○○]を選択して長押しする
14	(クリアを押してBluetoothリストに戻る)	画面右下の[次へ]をタップ	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[ペアに設定して接続]または[ペアリングと接続]を選択
15	([機器リスト・接続・切断]を選択)	Windows PhoneはBT○○○と	[確定]を押す	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
16	(ハンズフリーHFPのチェックを確認)	接続されていますと表示	BT○○○機器登録完了しましたと表示	[OK]を選択
17	[BT○○○]を選択	画面左下の[完了]をタップ	[BT○○○]を選択	リストに"携帯電話の音声に接続"と表示
18	[接続/十字キーの真中]を押す		[ハンズフリー]を選択	※[ペアリング中][ペア設定・非接続]の表
19	"BT○○○と接続しました"などと表示		[接続]キーを押す	示ではご使用になれません。再度選択して
20			"BT○○○接続しました"と表示	接続させてください。

事業者	docomo / FOMA	docomo / FOMA			
メーカー	カシオ	Research in Motion			
機種名	CA-01C	BlackBerryCurve 9300	BlackBerry Bold 9780	BlackBerryBold 9700	
手順1	MENUキーを押す	メニューキーを押す	ホーム画面	メニューキーを押す	
2	[便利ツール]を押す	[接続管理]を選択	[メニューキー]を押す	メニューアイコン表示	
3	[NEXT]を押して表示を先送りする	BLuetooth設定を選択	[トレイを開く]を選択	オプションを選択	
4	[Bluetooth]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[オプション]を選択	(機器を初めて	(すでに登録した
5	[新規機器登録]を選択	[検索]を押す	[ネットワーク及び接続]を選択	繋ぐ場合)	事がある場合)
6	"登録する機器を登録待機状態にしてください"と表示	[BT○○○]表示	[Bluetooth接続]を選択	空を選択	トラックパッドを押す
7	【本体をペアリングモードにする】	[BT○○○]を選択	[Bluetooth]をON	トラックパッドを押す	フルメニューを選択
8	[OK]を押す	[数値パスキーを入力]と表示	[新しいデバイスを追加]を選択	デバイス追加を押す	
9	[BT○○○]が表示される	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	【本体をペアリングモードにする】	デバイスを検索しますか?と表示	
10	[BT○○○]を選択	"ペアリングが完了しました"と表示	[検索]を選択	【本体をペアリングモードにする】	
11	未登録機器です。登録しますか?	"Bluetoothに接続しますか?"と表示	[デバイスを選択]のリスト表示	検索を選択	
12	[YES]を選択	[はい]を選択	[Sinc BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	
13	"Bluetoothパスキーは?"と表示	"BT○○○への接続に成功しました"と表示	"パスキーを入力"と表示される	[BT○○○]を選択	
14	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力		パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	数値キーを入力してくださいと表示	
15	"BT○○○機器登録完了しました"と表示		"ペアリングを完了しました。接続しましか?"と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	
16	[登録機器リスト]が表示される		[はい]を選択	トラックパッドを押す	
17	[BT○○○]を選択		"BT○○○への接続に成功しました"と表示	ペアリングが完了しました	
18	[ハンズフリー]を選択して[接続]を押す			"BT○○○に接続しますか?"と表示	
19	"BT○○○接続しました"と表示			[はい]を選択	
20				"BT○○○への接続に成功しました"	

事業者	docomo / FOMA		docomo / FOMA		
メーカー	東芝		サムソン		
機種名	T-01D★ / T-01C★	T-01A	SC-01B	SC-02C★ / 01C★	SC-04D★ / 03D★ / 02B★
手順1	メニューボタンを押す	スタートを選択		メニューボタンを押す	ホーム画面表示
2	[設定]または[本体設定]を選択	[設定]を選択		[設定]を押して選択	メニューボタンを押す
3	[ワイヤレス設定]または[無線とネットワーク]を選択	[接続]タブを押す		[無線とネットワーク]を押して選択	[設定]を選択
4	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth]を選択		[Bluetooth設定]を選択	[無線とネットワーク]を選択
5	※BluetoothがONになっていることを確認	[モード]タブを選択		【本体をペアリングモードにする】	([Bluetooth設定]を選択)
6	【本体をペアリングモードにする】	[BluetoothをONにする]にチェック		[端末のスキャン(デバイスを検索)]を選択	BluetoothをONにする
7	[端末のスキャン]または[デバイスのスキャン]を選択	右上の[OK]を押す		[BT○○○]表示	【本体をペアリングモードにする】
8	[BT○○○]表示	[Bluetooth]を選択		[BT○○○]を選択して長押し	[デバイス検索]または[デバイスのスキャン]を選択
9	[BT○○○]を選択して長押し	[新しいデバイスの追加]をタップ		[ペアに設定して接続]を押す	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択
10	[ペアに設定して接続]を押す	【本体をペアリングモードにする】		(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	(機種により)パスキー(PIN)を「0000」
11	(機種により)[Bluetootrhのペア設定リクエスト]	[BT○○○]表示		ダイアログが開く	(ゼロを4つ)と入力
12	ダイアログが開く	[BT○○○]を選択		(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)	[接続]と表示
13	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)	右下の[次へ]をタップ		と入力	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、
14	と入力	("パスコードの入力"と表示される場合あり)		([Bluetoothヘッドセットが接続されました]と表示)	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。
15	([Bluetoothヘッドセットが接続されました]と表示)	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力		([BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示)	
16	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	Pocket PCが	接続済みリストの中に	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	
17	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	BT○○○に接続され	BT○○○が表示	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	
18	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	ましたと表示			
19			[完了]を押す		
20					

事業者	DisneyMobile		EMOBILE	EMOBILE
メーカー	シャープ		HTC	Inventec Appliance
機種名	DM008SH / 007SH / 005SH / 003SH	DM011SH★ / 010SH★ / 009SH★	H31HT Aria ★	H31IA
手順1	[メニュー画面]を開く	ホーム画面表示から	メニューボタンを押す	メニュー画面を開く
2	[ツール]または[設定]を選択	メニューキーを押す	[設定]を選択	[外部接続]を選択
3	十字キーを操作してタグ変更	[本体設定]または[端末設定]を選択する	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択
4	外部接続タグを表示	[無線とネットワーク]を選択する	[Bluetooth設定]を選択	登録済みデバイスを設定
5	[Bluetooth]を選択	(BluetoothをONにする)	【本体をペアリングモードにする】	[デバイスなし]を選択
6	[デバイス登録]を選択	[Bluetooth設定]を選択する	[デバイス検索]を選択	[履歴]を押す
7	Bluetoothデバイスを登録待機にしてくださいと表示	【本体をペアリングモードにする】	リストに[BT○○○]表示	接続履歴リストが表示
8	【本体をペアリングモードにする】	[デバイスのスキャン]を選択	[BT○○○]を選択して長押し	【本体をペアリングモードにする】
9	[OK]キーを押す	リストに[BT○○○]が表示される	表示された[接続]を選択する	[検索]を押す
10	[BT○○○]表示	[BT○○○]を選択して長押しする	(機種により)[Bluetootrhのペア設定リクエスト]	デバイスリストに[BT○○○]が表示
11	[BT○○○]を選択	[ペアに指定して接続]を選ぶ。	ダイアログが開く	[BT○○○]を選択
12	"登録用パスキー入力"と表示	(必要な場合はパスキー0000を入れる)	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	OKを押す	と入力	OKを押す
14	"ハンズフリー機能接続しました"	完了しましたと表示	[Bluetoothヘッドセットが接続されました]と表示	"登録しました"と表示
15		登録機器リストが再度表示される	[BT○○○]の下に"携帯電話機の音声に接続"と表示	"今後は確認せずに「BT○○○」と
16		[BT○○○]を選択	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	表示しますか?"
17		[接続]を押す	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	[はい]を選択
18		"Bluetoothハンズフリー機器に接続しました"と表示		信頼設定を有効にしましたと表示
19		"携帯電話の音声に接続"とリストに表示される		
20				

※au、ソフトバンクはうら面をご覧ください。

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
受付時間/AM10:00～PM6:00月曜日～金曜日（祝日休業）
〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5
株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地
http://www.seiwa-c.co.jp

※必ず携帯電話・スマートフォンの取扱説明書を読んでから手順をご確認ください。携帯電話・スマートフォンのソフトウェアバージョンアップにより方法が異なる場合もあります。※特に★印の機種は、Android/iOS/Windowsなどのソフトウェア/ファームウェアによって幾つかのペアリング方法があります。下記は一例ですので、スマートフォンの取扱説明書も必ずご確認ください。※ペアリングの際、自動的にパスキー入力画面が表示されたり、ペアリング手順の一部が省略または変更される場合があります(携帯電話内蔵のBluetoothがバージョン2.1+EDR以上であればパスキーの入力が省略されるなど)。※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)

※BT510で音楽/ワンセグ音声出力を楽しむ際は、A2DPプロファイルに接続してください。
(携帯電話・スマートフォンの機種やキャリアによっては自動的に接続される場合もあります。)
※「BT○○○」には商品の品番(数字)が表示されます。
※手順は概略ですので一字一句正確なものではありません。確認及び選択時の決定キー操作などが省略されている場合があります。

事業者	au			au		au	au	au
メーカー	シャープ			HTC		モトローラ	日立	サンヨー
機種名	A01 ★ / IS13SH ★ / IS12SH ★ / IS11SH ★	IS03 ★ / IS05 ★	SH011 / SH010 / SH009 / SH008 / SH007 / SH006	E30HT	ISW12HT ★ / ISW11HT ★	ISW11M ★	Beskey / H001 / Mobile Hi-Vision CAM Wooo	SA002 / SA001
手順1	メニューキーを押す(または[Utilities]を開く)	メニューボタンを押す	SH005 / SH004 / SH003 / SH002 / SH001 / E06SH / E05SH	[スタート]を選択	メニューボタンを押す	メニューキーを押す	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く
2	[設定]または[詳細設定]→[無線とネットワーク]を選択	[設定]を選択	メニュー画面を開く	[設定メニュー]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択→[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth/赤外線]または[アクセサリ]を選択	[Bluetooth]を選択
3	[BluetoothをONにする]にチェック	[無線とネットワーク]を選択	([赤外線/Bluetooth]→) [Bluetooth]を選択	[接続]を選択	[システム]を選択	BluetoothがONになっているか確認する	[Bluetooth]を選択	[新規登録]または[初期登録]を選択
4	[Bluetooth設定]を選択	[BluetoothをONにする]にチェック	[新規登録]または[初期登録]を選択	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]または[初期登録]を選択	[(ハンズフリー機器を)選択]を押す
5	([Bluetooth詳細設定]を選択)	[Bluetooth設定]を選択	([ハンズフリー機器を登録]を選択)	[新しいデバイスの追加]をタップ	BluetoothがONになっているか確認	【本体をペアリングモードにする】	(機種により [ハンズフリー機器]を選択)	“接続する機器が接続待機状態かご確認ください”
6	([常にハンズフリー]をONにする)	[新規デバイス検索]を選択	“初期登録します よろしいですか?”または	【本体をペアリングモードにする】	[Bluetooth設定]→[新規デバイス検索]を選択	[デバイスのスキャン]を選択	“登録する機器を登録待機状態にしてください”	または“初期登録します よろしいですか?”と表示
7	([Bluetooth設定]に戻る)	【本体をペアリングモードにする】	“登録する機種が登録待機状態かご確認ください”と表示	[BT○○○]表示	【本体をペアリングモードにする】	リストに[BT○○○]表示が表示される	または“初期登録します よろしいですか?”と表示	【本体をペアリングモードにする】
8	[デバイスのスキャン]を選択	[BT○○○]表示	【本体をペアリングモードにする】	[BT○○○]をタップ	表示された[BT○○○]を選択して長押し	[Sinc BT○○○]を選択して長押しする	【本体をペアリングモードにする】	[OK]または[はい]を選択
9	【本体をペアリングモードにする】	[BT○○○]を選択	[OK]キーを押す	右下の[次へ]をタップ	[ペアに設定して接続]を選択	[ペアに設定して接続]を選択	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示
10	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	“…デバイスの一覧に追加しますか?”と表示	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]ダイアログが開く	[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択
11	([ペアに設定して接続する]を選択)	[OK]を選択	[登録]を押す	[はい]を選択	ダイアログが開く	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	“認証処理中 パスキー入力”と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
12	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力して[OK]を選択	[BT○○○]の横に“接続”と表示	“認証処理中 パスキー入力”と表示	“パスコードを入力してください”と表示	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)[OK]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す
13	[BT○○○]の横に“接続”と表示	または“ハンズフリー機器に接続しました”と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)[OK]を選択	“携帯電話機の音声に接続”と表示される	[OK]キーを押す	“BT○○○に接続しました。HFPがご利用になれます”
14	または“ハンズフリー機器に接続しました”と表示	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	[OK]キーを押す	“Pocket PCがBT○○○に接続されました”	[携帯電話の音声に接続]と表示	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が	“BT○○○に接続しました。	または“HFP BT○○○を登録しました”と表示
15	※[ペアリング中]や[ペア設定・非接続]の表示ではご使用に	ません。再度選択して接続させてください。	“BT○○○に接続しました。	と表示	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	完了されておらず、ご使用になれません。	HFPがご利用になれます”などと表示	
16	なれません。再度選択して接続させてください。		HFPがご利用になれます”などと表示	[完了キー]を押す	ません。再度選択して接続させてください。	再度選択して接続させてください。		

事業者	au		au		au			au
メーカー	カシオ		ソニーエリクソン		東芝			パナソニック
機種名	CA007 / CA006 / CA005 / G'z One Type-X	CA004 / CA003 / CA002 / CA001	IS11CA G'zOne ★ / IS11S Xperia acro ★	S007 / S006 / S004 / S003 / S001	IS12T ★	T008 / T007 / T006 / T005 / T004	IS11T ★ / IS04 ★	T001 / biblio / P001
手順1	メニュー画面を開く	メニュー画面を開く	[メニューキー]を押す	BRAVIA Phone U1 / Premier3 / G11 / G9	スタートボタンを押す	T003 / X-RAY / LIGHT POOL	ホーム画面から[メインメニューキー]を押す	メニュー画面を開く
2	[Bluetooth/赤外線]または[ツール]を選択	[アクセサリ]を選択	[設定]を選択	URBANO BARONE, MOND, AFFARE	スタート画面が表示される	メニュー画面を開く	[設定]を選択	[ツール (または 通信ツール)]を選択
3	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	[無線とネットワーク]を選択	メニュー画面を開く	右上の矢印を押す	[赤外線/Bluetooth]または[ツール]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択
4	([新規登録]を選択)	[初期登録]を選択	BluetoothをONにして[Bluetooth設定]を選択	([ツール]または[ircomm/Wi-Fi/Bluetooth]を選択)	設定を選択	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[初期登録]を選択
5	【本体をペアリングモードにする】	[ハンズフリー機器を登録]を選択	[端末のスキャン]または[デバイスのスキャン]を選択	[Bluetooth]を選択	Bluetoothを選択	[初期登録]または[新規登録]を選択	[端末のスキャン]を選択	([ハンズフリー機器]を選択)
6	[BT○○○]表示	“初期登録します よろしいですか?”と表示	【本体をペアリングモードにする】	[初期登録]または[新規登録]を選択	BluetoothをON	(登録する機器が登録待機状態かご確認くださいと表示)	(登録する機器が登録待機状態かご確認くださいと表示)	初期登録します よろしいですか?
7	[BT○○○]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[BT○○○]表示	([ハンズフリー機器を登録]を選択)	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】
8	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[はい]を選択	[BT○○○]を選択して長押し	(初期登録します よろしいですか?)	自動的にスキャンを開始される	[OK]キーを押す	[OK]を押す	[はい]を選択
9	“BT○○○に接続しました。	[BT○○○]表示	([ペアに設定して接続]を選択)	【本体をペアリングモードにする】	リストに[BT○○○]が表示される	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	[BT○○○]表示
10	HFPがご利用になれます”と表示	[BT○○○]を選択	(パスキーの入力が必要な場合あり)	([はい]または[OK]を選択)	[BT○○○]を選択	“認証処理中 パスキー入力”と表示	[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択
11		“接続する機器のパスキーを入力してください”と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力して[OK]を選択	“認証処理中 パスキー入力”と表示
12		パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[携帯電話の音声に接続しました]と表示	“認証処理中 パスキー入力”と表示	接続完了と表示される	[OK]キーを押す	“ハンズフリー機能に接続しました”と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
13		“BT○○○認証処理中”と表示	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力		“BT○○○に接続しました。	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	“HFP BT ○○○を登録しました”と表示
14		“HFP BT○○○を登録しました”と表示	ません。再度選択して接続させてください。	“HFP BT○○○を登録しました”などと表示		HFPがご利用になれます”と表示	ません。再度選択して接続させてください。	

事業者	au	au	au	au / SoftBank	SoftBank			
メーカー	PANTECH	京セラ	富士通	Apple / Apple	シャープ			
機種名	IS11PT ★ / IS06 SIRIUSα ★	K009 / K007	F001	iPhone4S ★ / 4 ★ / 3GS ★ / 3G ★	101SH/009SH(Y)★/007SH★/006SH★	003SH GALAPAGOS ★ / 005SH GALAPAGOS ★	004SH	002SH / 001SH / 945SH / 944SH / 943SH / 942SH
手順1	メニューボタン→[設定]→[システム]を選択	[メニュー画面]を開く	[メニュー画面]を開く	デスクトップ画面から[設定]を選択	[ホーム画面]→[MENU]キー→[端末設定]を選択	[ホーム]画面	[メニュー画面]を開く	941SH / 940SH / 936SH / 935SH / 842SH / 841SH(s)
2	[無線とネットワーク]を選択	[Bluetooth]を選択	[ツール]を選択	[一般]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[MENU]キーを押す	[ツール]を選択	メニュー画面を開く
3	BluetoothがONになっているか確認する	[Bluetoothメニュー]が表示される	[Bluetooth]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっている事を確認	[設定]を選択	十字キーの右を3回プッシュしてタグ変更	[ツール]を選択
4	[Bluetooth設定]を選択	[新規登録]を選択	[新規登録]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[Bluetooth設定]→[Bluetooth詳細設定]を選択	[無線とネットワーク]を選択	外部接続タグを表示	十字キーを操作してタグ変更
5	[新規デバイス検索(スキャン)]を選択	[機器選択リスト]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[Bluetooth]をONにする	[常にハンズフリー通話]がONになっているか確認	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth]を選択	外部接続タグを表示
6	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】	“登録する機器を登録待機状態にしてください”と表示	デバイス検索モードになる	[Bluetooth設定]まで戻り[デバイスのスキャン]を選択	[Bluetooth]を選択	On/Off設定でBluetooth機能がOnになっているか確認	[Bluetooth]を選択
7	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択して長押し	[BT○○○]表示	[機器選択リスト]表示	接続可能なデバイスリスト表示	【本体をペアリングモードにする】	“…登録する機器が登録待機状態か、ご確認ください”と表示	【本体をペアリングモードにする】	[デバイス登録]を選択
8	[ペアに設定して接続]を選択	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示	(表示に1分弱かかる場合があります)	表示された[BT○○○]を選択(長押し)	【本体をペアリングモードにする】	[デバイス登録]を選択	(機種によっては “Bluetoothデバイスを
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	[登録]を押す	[BT○○○]を選択	デバイスリストに“BT○○○ 登録されていません”と表示	[ペアに設定して接続]をタップ	[OK]を押す	“登録候補を検索中”と表示	登録待機にしてください”と表示)
10	ダイアログが開く	“認証処理中 パスキー入力”と表示	[登録キー]を押す	リストの[BT○○○]をタップ	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	リストに[BT○○○]が表示される	[登録候補一覧]が表示	【本体をペアリングモードにする】
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	“認証処理中 パスキー入力”と表示	PINコード(パスキー)入力画面になる(一部機種省略)	ダイアログが開く	[BT○○○]を選択	[BT○○○]を選択	[BT○○○]表示
12	と入力[OK]を選択	OKを押す	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]を選択
13	[BT○○○]の下に“携帯電話機の音声に接続”と表示	“BT○○○に接続しました。HFPがご利用に	OKキーを押す	画面左上の[完了]をタップ	(機種により)[OK]を選択	[OK]を選択	“BT○○○をデバイスリストに加えますか?”と表示	“登録用パスキー入力”と表示
14	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が	なれます”などと表示	“BT○○○に接続しました。HFPがご利用に	デバイスリストに	“携帯電話機の音声に接続”と表示	“ハンズフリー機能に接続しました”と表示	[はい]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力して[OK]
15	完了されておらず、ご使用になれません。	OKを押す	なれます”などと表示	“BT○○○ 接続されました”と表示	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	※[ペアリング中]の表示ではご使用になれ	“ハンズフリー機能接続しました”	“ハンズフリー機能接続しました”
16	再度選択して接続させてください。		OKを押す		ご使用になれません。再度選択して接続させてください。	ません。再度選択して接続させてください。		[登録済みデバイスリスト]にBT○○○表示

事業者	SoftBank	SoftBank		SoftBank	SoftBank	SoftBank	SoftBank
メーカー	DELL	パナソニック		NEC	ZTE	HTC	サムソン
機種名	001DL DELL Streak ★	001P LUMIX Phone / 942P / 941P / 940P / 931P / 930P	003P ★	001N / 940N / 931N / 930N	003Z ★	001HT ★ / X06HT ★ / X06HTII ★	941SC / 940SC / 931SC / 930SC / 830SC
手順1	メニュー→[設定]→[無線とネットワーク]を選択	メニュー画面のツール選択から[Bluetooth]をプッシュ	ホーム画面表示	メニュー画面を開く	メニューボタンを押して[設定]を選択	メニューボタンを押す	メニュー画面を開く
2	BluetoothがONになっているか確認する	[検索・登録デバイスリスト]を選択	メニューボタンを押す	[ツール]を選択	[無線とネットワーク]を選択	[設定]を選択	[設定]を選択
3	[Bluetooth設定]を選択	“デバイスが検索されていません。検索しますか?”と表示	[設定]を選択	[Bluetooth]を選択	BluetoothがONになっているか確認する	[無線とネットワーク]を選択	[外部接続]を選択
4	【本体をペアリングモードにする】	【本体をペアリングモードにする】	[無線とネットワーク]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[Bluetooth設定]を選択	[Bluetooth]をONにする	[Bluetooth]または[Bluetooth/赤外線]を選択
5	[新規デバイス検索]を選択	[YES]を選択	BluetoothがONになっていることを確認	[新規機器登録]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[Bluetooth設定]を選択	【本体をペアリングモードにする】
6	リストに[BT○○○]表示	[BT○○○]が表示されるので[BT○○○]を選択	[Bluetooth設定]を選択	[BT○○○]表示→[BT○○○]を選択	[デバイスキャン]を選択	【本体をペアリングモードにする】	[デバイス検索]を選択
7	[BT○○○]を選択して長押し	デバイス検索完了しました”と表示	【本体をペアリングモードにする】	未登録機器です。登録しますか?と表示	[BT○○○]表示	[デバイス探索]を選択	[BT○○○]表示
8	[ペアに設定して接続]を選択	未登録デバイスです。登録しますか?と表示されるので [YES]を選択	[デバイスのスキャン]を選択	BT○○○を登録中”と表示	[BT○○○]を選択	Bluetoothデバイスリストに[BT○○○]表示	[BT○○○]を選択
9	(機種により)[Bluetoothのペア設定リクエスト]	端末暗証番号入力‥‥携帯電話の暗証番号を入力し、[確定]キーを押す	[BT○○○]が表示される	”Bluetoothパスキーは?”と表示	[ペアに設定してリクエスト]を選択	[BT○○○ (ペアに接続して設定)]を選択	(ドラッグして真ん中のBluetoothマークにドロップ)
10	ダイアログが開く	Bluetoothパスキー入力‥‥パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[BT○○○]を選択	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	[Bluetoothのペア設定リクエスト]ダイアログが開く	(機種によって)パスキーを「0000」	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力
11	(機種により)パスキーを「0000」(ゼロを4つ)	“BT○○○ デバイス登録完了しました”と表示	機種によってパスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	BT○○○を登録中”と表示	パスキーを「0000」(ゼロを4つ)と入力	(ゼロを4つ)と入力	[OK]キーを押す
12	と入力して[OK]を選択	[ハンズフリー]を選択	“Bluetoothヘッドセットが接続されました”と表示	BT○○○ 機器登録完了しました”と表示	[OK]を選択	[OK]を押す	“ハンズフリーが接続されました”と表示
13	[BT○○○]の下に“携帯電話機の音声に接続”と表示	“BT○○○と接続しました”と表示	“携帯電話機の音声に接続”と表示	[登録機器リスト]が表示される	[BT○○○]の下に“携帯電話機の音声に接続”と表示	“Bluetoothヘッドセットが接続されました”と表示	
14	※注[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	(“別サービスにも接続しますか?”と表示されるので使用するプロファイルによって選択)		[ハンズフリー]を選択	※[ペア設定・非接続]の表示では接続が完了されておらず、	[BT○○○]の横に“接続”と表示	
15	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。			BT○○○と接続しました”と表示	ご使用になれません。再度選択して接続させてください。		

※ドコモ、ディズニーモバイル、イーモバイルはおもて面をご覧ください。